

## 教育ボランティアガイダンスが開催されました！

4月21日にM-12、N-11の両教室において前期教育ボランティアガイダンスが行われました。各受入先の活動内容の紹介、事務手続き、活動上の注意点等の説明や、令和元年度よりスタートした地域アシスト事業についてのお話がありました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっており、まだまだ今まで通りの生活はできませんが、多くの学生の参加を得られました。

本学の教育ボランティア活動は、教職を目指す皆さんを大きく成長させてくれるものとなっています。ぜひ多くの学生が参加し、教員という仕事、また教育について考えを深めていただけたらと思います。

### ◎受入先の活動内容の主なものとして

- ① 授業時間内の学習支援補助
  - ② 支援の必要な児童生徒支援
  - ③ 放課後の学習支援補助
  - ④ 学校行事の支援
  - ⑤ 学校外での学習・行事の支援
- 等が多く挙げられていました。

### ◎活動に際しての注意事項として

- ① 絶対に無断欠席をしない
- ② 受け入れ先の担当指導者の指導の下に活動すること
- ③ 児童・先生方としっかり挨拶をすること
- ④ 信頼を裏切らないように誠実な態度で活動に臨むこと
- ⑤ 活動日の二週間前から健康観察を行い、健康状態に問題がある場合は活動を見送ること
- ⑥ 活動中に知りえた児童・学校・学級・教職員・保護者等に関する情報は絶対他者に漏らさない

(詳しくはガイダンスブック P4～P6 を参照ください。)

等々のお話がありました。子どもたちとの接点を大切に「学ばせていただく」という姿勢を持ち教育現場での貴重な経験を積んで教員を目指していきましょう。



### ◎加藤学生運営委員会委員長からは

自分の経験を元として①学校現場ではどんなところで皆さんの力を必要としているのか、②教育実習とは違い、教ボラは内容がプログラムされているわけではない、というお話がありました。教ボラでどんな学びを得たいのか、という事を考えて欲しいという内容でした。活動に関してご質問等ありましたら、教職支援室、または運営委員にお尋ねください。